

平成22年

県政功労者知事表彰

—おめでとうございまして—

福井県では、明治14年に福井県が置県された2月7日を「ふるさとの日」とし、この日に、地方自治の振興および社会福祉、産業、教育、文化などの発展に貢献し、その功績が顕著な個人または団体を県政功労者として表彰しています。

今年の受賞者は個人48人と1団体で、南越前町では次の方々が表彰を受けられました。

自治振興功労者



増澤 善和さん
(上牧谷・78歳)

南条町長および南越前町長として9年余り務められ、幅広い分野で公正かつ適切な行政運営を展開し、町民福祉の向上と町勢の発展に寄与されました。

受賞の声

町長を退任して丸一年。名誉な賞を頂き、大変感激しております。これもひとえに、町民の皆様方の温かいご支援、ご指導のおかげと感謝いたしております。

自治振興功労者



山本 重兵衛さん
(鑄物師・73歳)

南条町議会議員、同議長および南越前町議会議員として27年余り務められ、町民福祉の向上と町勢の発展に寄与されました。

受賞の声

皆様方のご支援、ご指導のおかげと心から感謝いたしております。今後も地域に貢献できるように微力ながら頑張りたいと思います。

産業振興功労者



高木 義雄さん
(清水・76歳)

南条西部土地改良区理事、同理事長および農業委員を務められ、農業生産基盤の整備や土地改良区の統合に尽力。農業の振興に寄与されました。

受賞の声

名誉な賞を頂き、ありがとうございます。農業を取り巻く環境が厳しい状況の中、農業用水整備事業などに取り組めたのは、皆様方の温かいご指導、ご協力のおかげと感謝いたしております。



「コシヒカリのふるさと福井米」 レベルアップコンテスト 優良賞

福井県産「コシヒカリ」の品質・食味向上を目的とした「コシヒカリのふるさと福井米」レベルアップコンテストにおいて、下牧谷衆楽宮農組合が栽培した「コシヒカリ」が優良賞を受賞しました。

下牧谷衆楽宮農組合は、農業離れが進む中、『みんな(皆の衆)で農業を楽しみながら』集落一丸となって取り組んでいこうと、平成18年に集落内の農家で設立。現在は30戸が加入し、地域農業の保全や振興、環境づくりなどを積極的に推進しています。平成21年産米は、約13ヘクタールの農地で栽培。天候や水管理に気を配り、米づくりに取り組んだ結果、香り、うま味等が評価され、今回の表彰となりました。宮地清作組合長は「今後も化学肥料などの使用を抑えた環境調和型農業に力を注ぎ、安全で安心な米づくりを行いたい」と話していました。



ご寄付ありがとうございました

- 2月12日、野崎茂樹さん(藤倉)から老人保健福祉事業に役立ててくださいと、ご寄付を受けました。
 - 2月12日、紙谷孝彦さん(瀬戸)から社会福祉事業に役立ててくださいと、ご寄付を受けました。
- 町では、ご厚意に感謝し、有効に活用させていただきます。